

全日本社会貢献団体機構：第2回通常総会  
7月20日／東京・恵比寿 ウエスティンホテル東京

## 第2回【社会貢献大賞】は愛知県遊協『パチンコ大衆文化・福祉応援賞の贈呈』に決定!!19年度助成事業は21件対象に

大賞の他、全9賞も、助成は特に日中韓への文化交流・子どもの健全育成支援に焦点を!!

全日本社会貢献団体機構=名誉会長／平山郁夫氏、会長／遠山敦子氏、理事長／山田茂則氏、本部／東京都新宿区市ヶ谷=は、第2回通常総会を開催。合わせて第2回（平成18年）【社会貢献大賞】授賞式及び平成19年度助成認定証贈呈式、祝賀パーティも開催し、受賞者や助成対象関係者ら多数が参席し、華やかな式典として一般マスコミ・メディアからも大きな注目を集めた。

同・社会貢献機構は平成17年12月、全日遊連により設立。今日の社会に必要とされる研究や事業への助成活動を設立趣旨の根幹、及び中心活動とし、これまでに積み立ててきた社会貢献基金や寄付金等を基に①学術・文化の振興②いのちを大切にする研究・活動③子どもの健全教育に関する事業を中心とした事業—以上3分野において「最も社会が必要としている事業」を選定し、助成を行っている。それら活動目的を推進するため、「努力を顕彰」する【社会貢献大賞】も設置。19年度は21件の事業へ助成を決定。特に日中韓における文化交流、子どもの健全育成支援のための事業に焦点を当て、選考を。大賞の他、全9賞も決定、栄誉を讃えた。

大賞には50件が申請、「永年、多岐に亘って本当に心打たれる活動に敬服し感謝」と総評

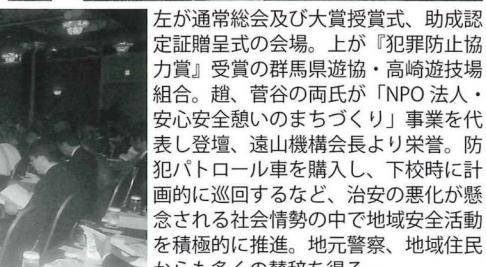
助成対象団体は、「東アジア紙文化財保存修復シンポジウム／有限責任中間法人」（日本・韓国・中国の3ヶ国間での文化財修理技術について意見交換と修復技術のデモンストレーションを実施するシンポジウム開催に対し）、「パアラン・パンタオ“思いやりの学校”の運営支援と同地域の子どもへの奨学金提供／パタヤス・オープンメンバー」



上が特別賞受賞の岐阜県遊協（審査員奨励賞、山火事跡地・緑の再生プロジェクト事業で。左2名）と千葉県遊協（審査員奨励賞、多岐に亘る総合的地域貢献活動事業で。右2名）の2団体



（ケソン市、パタヤス・フィリピン周辺で暮らす貧困家庭の子どもたちへ基礎教育機会を与えるフリースクール設立に際しての運営資金及び奨学金の提供に対して）などをはじめとする21件に決定。（株）日本ペンクラブによる国際フォーラム「災害と文化」や遺伝子病支援フォーラム「子どもの遺伝子についての啓蒙活動と診療・研究連携支援事業」、（株）埼玉新聞社による「埼玉からいじめ・虐待をなくす」、また、特別助成としてリカバリーサポート・ネットワー



ク「ぱちんこ依存問題に関する相談、及び回復支援事業」等に総額6,500万円の財源で助成。注目の【社会貢献大賞】は愛知県遊協による『パチンコ大衆文化・福祉応援賞の贈呈』が受賞。20年以上の長きに亘って実施された継続性や地域密着性の高さ等を評価しての授賞。18年には31都府県方面組合から50件の申請があったと報告。大阪、兵庫、香川、奈良、広島県遊協らが部門賞受賞。

【社会貢献大賞】受賞の愛知県遊協から当事者の平林前理事長（左）と木下理事長が登壇。授賞の喜びと謝辞を…

上が19年度・助成事業対象の21団体ら関係者。学術・文化の振興（特に日中韓における文化交流）、子どもの健全育成支援に焦点を当て選考を。下が機構に二千五百万円を寄付した日本ゲームカード岩井慶専務に対する感謝状贈呈